

# 公立大学法人大阪 令和5事業年度の業務実績に関する評価結果の概要

大阪府市公立大学法人大阪評価委員会  
(事務局 大阪府・大阪市副首都推進局)

公立大学法人大阪の各事業年度の業務実績については、地方独立行政法人法に基づき、大阪府市公立大学法人大阪評価委員会による評価を受けることとなっており、令和6年8月5日に開催された令和6年度第4回評価委員会において、令和5事業年度の業務実績の評価結果が決定されました。

## 全体評価 「全体としておおむね年度計画及び中期計画のとおり進捗している」

○ 大項目について、5項目がA評価（計画どおり進捗）、2項目がB評価（おおむね計画どおり進捗）であることを確認した。

### ○ 委員会コメント

大学の統合以降、着実に大学運営に取り組むなど、全体としておおむね年度計画及び中期計画のとおり進捗していることは評価できる。

特に、大阪公立大学においては、入学者選抜や外部資金の獲得等において、年度計画を大幅に上回る実績が認められ、統合した大学の運営に取り組む中で、これらの成果が出てきていることは、高く評価するに値する。今後、教育の充実や大学の強みを活かした研究、産学官民の連携等をさらに推進し、研究成果を社会に還元することにより、公立大学としてより一層の貢献を期待する。

また、大阪公立大学工業高等専門学校においては、社会から求められるDX教育に着実に取り組んでおり、その取組は評価できる。今後、大阪公立大学とのさらなる連携強化に取り組まれることを期待する。

さらに、法人においては、今後も、大阪公立大学等の魅力や研究成果をより積極的に情報発信するとともに、業務の効率化及び適正化に取り組むなど、引き続き、法人運営における取組の充実・強化を期待する。

| 大項目                  | 評価 |   |   |   |   | 主な判断理由・特記事項                                                                                                                                                           |
|----------------------|----|---|---|---|---|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 大阪公立大学に関する目標         | S  | A | B | C | D | 高度専門医療人の育成（医師・看護師の研修受講者数）について達成度がやや下回るものの、入学者選抜における志願者数、キャリアカウンセラーの増員によるキャリア支援の取組、外部資金の獲得など6つの取組において、年度計画を大きく上回って実施していると認められることなど、他の項目も総合的に判断し、おおむね計画どおりに進捗していると評価した。 |
| 大阪府立大学工業高等専門学校に関する目標 | S  | A | B | C | D | 数理・データサイエンス・AI教育プログラムの習得率を向上させるなど高専教育の質の向上と検証の取組において、目標を上回っている。他の項目も年度計画を順調に実施しており、総合的に判断し、計画どおりに進捗していると評価した。                                                         |
| 大阪府立大学及び大阪市立大学に関する目標 | S  | A | B | C | D | キャリアカウンセラーの増員などに3大学で一体的に取り組んだ結果、個別キャリア相談件数が目標を大きく上回るなど、両大学のキャリア支援の取組において目標を上回っている。他の項目も年度計画を順調に実施しており、総合的に判断し、計画どおりに進捗していると評価した。                                      |
| 業務運営の改善及び効率化に関する目標   | S  | A | B | C | D | DXの推進の取組において目標を上回っている。他の項目も年度計画を順調に実施しており、総合的に判断し、計画どおりに進捗していると評価した。                                                                                                  |
| 財務内容の改善に関する目標        | S  | A | B | C | D | 自己収入の確保において目標を上回っている。他の項目も年度計画を順調に実施しており、総合的に判断し、計画どおりに進捗していると評価した。                                                                                                   |
| 自己点検・評価及び情報提供に関する目標  | S  | A | B | C | D | 積極的な広報活動等の結果、大阪公立大学について新聞、テレビ等のメディアで取り扱われるなど、戦略的広報の取組が目標を大幅に上回っている。他の項目も年度計画を順調に実施しており、総合的に判断し、計画どおりに進捗していると評価した。                                                     |
| その他業務運営に関する重要目標      | S  | A | B | C | D | 良好な教育研究環境の維持及び有効利用については「研究基盤共用センターにおける大阪公立大学研究設備マスタープラン（仮称）」の策定に至らず目標を達成できなかったものの、他の項目については年度計画を順調に実施しており、総合的に判断し、おおむね計画どおりに進捗していると評価した。                              |

※評価区分 S：特筆すべき進捗状況 A：計画どおり B：おおむね計画どおり C：やや遅れている D：重大な改善事項あり